

# にんごう5号墳

所在地：津市神戸（つしかんべ）

遺跡への経路：中勢道路と県道家所阿漕停車場線の交差点の南

緑が丘団地の南（道路建設現場内のため立ち入り禁止）

位置情報URL：

<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?z=32&ll=34.70687731481481,136.47120621468926>

調査の種類：本調査

調査原因：一般国道23号中勢道路建設事業

調査期間：平成24年7月9日（月）～平成24年8月10日（金）（予定）

調査面積：230m<sup>2</sup>

主な遺構：古墳

主な遺物：須恵器蓋（すえきふた）

コメント：岩田川の南に位置する半田丘陵は、弥生時代から小さな規模の集落が営まれたり、お墓がつくられたりするなど、津市でも遺跡の集中するところです。また、古墳時代には三重



県でも古い時期の須恵器窯（かま） **写真：古墳表面の土を掘っているところです。**

や埴輪（はにわ）を焼いた窯など生産遺跡が多く見られ、県内でも早くに最新の文化を受け入れた地域としても知られます。半田丘陵の西にある神戸丘陵では、特に古墳時代後期（6世紀ころ）の古墳が多く見られます。今回の調査地周辺には前方後円墳（ぜんぽうこうえんぶん）3基が、調査地北には6世紀代の鎌切（かまきり）古墳群・稲葉（いなば）古墳群があります。にんごう古墳群においても、周囲の古墳群と同様の成果が期待されます。5号墳は、古墳表面の調査で7世紀前半の須恵器蓋が出土していて、古墳群の中でも新しい時期の古墳と考えられます。

見頃：道路建設工事現場内であるので、安全のため見学はできません。

## 問い合わせ先

〒515-2316 三重県松阪市嬉野川北町471

調査研究2課 / 担当者：竹内和昭・山中由紀子

電話番号：0598-42-7960 / FAX：0598-42-7961

e-mail：maibun@pref.mie.jp